

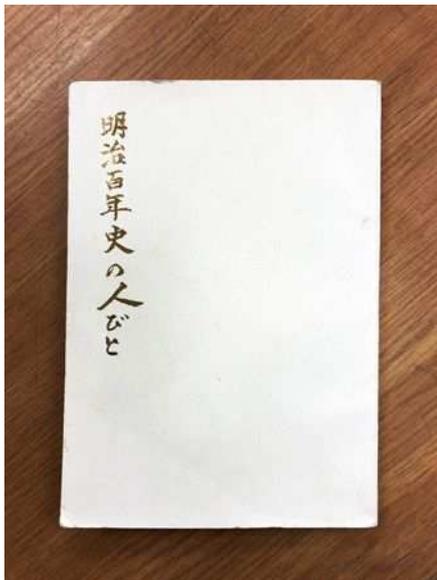
「わが図書館ならではの本」

～北薩支部・阿久根市～

明治 100 年記念事業のひとつとして、国家や郷土の発展のために尽力された先人の業績を、次世代を担う方々に伝えるため編纂された『明治百年史の人びと』。

藩の貿易港としても発展し、早くから東洋や西洋の文化にもふれてきた阿久根では、1865（慶応元）年、藩の海外留学生として、五代友厚ら学生 19 名に加わり渡欧。後に電信の国営事業に努力、更に、外務卿（外務大臣）になり、現在、市内に記念館もある寺島宗則をはじめ、多くの人材が生まれています。

明治 100 年をひとつの転機として、勇気と英知をもって、これからの郷土の輝く未来を築いてほしいとの願いが込められたこの本は、阿久根市民だけではなく、多くの方に読んでいただきたい一冊です。



「明治百年史の人びと」



「 寺島 宗則 」